

Indonesia Weekly

2017年3月21日



(対象期間: 2017/3/13~3/17)

[株式市場] ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2017年3月17日)



[株式市場]

米連邦公開市場委員会(FOMC)で0.25%の利上げが決定されたものの、今後の利上げを急がない姿勢が示されたため、市場では安心感が広がりました。また、米格付機関S&Pによる国債格上げ観測なども好材料となり、17日にジャカルタ総合指数は一時5,558ポイント台まで上昇し、終値でも5,540.43ポイントと史上最高値を更新しました。

2017/3/10	2017/3/17	変化率
5,390.68	5,540.43	+2.78%

[債券市場] インドネシア国債10年利回りの推移 (2016年1月1日~2017年3月17日)

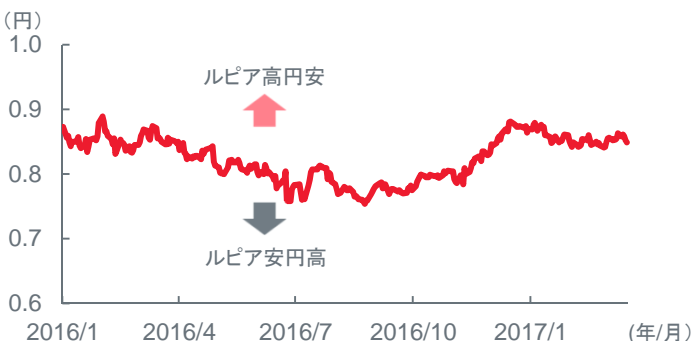


[債券市場]

インドネシア債券市場の利回りは低下(価格は上昇)となりました。14日の国債入札は概ね好調な結果となり、米国の利上げ観測が高まる中でも週初から堅調な推移となりました。FOMCで0.25%の利上げが決定されましたが、今後の利上げを急がない姿勢が示されたため、安心感からインドネシア債券市場には資金流入が見られました。

2017/3/10	2017/3/17	変化幅
7.524	7.224	-0.300

[為替市場] インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2017年3月17日)



[為替市場]

FOMCの結果を受けて、インドネシア債券および株式市場に海外投資家からの資金流入が見られたことなどを背景に、ルピアは対米ドルで堅調に推移しました。一方、FOMC後に米国債利回りが低下したことから日米金利差縮小を背景に円高が進行し、ルピアは対円では下落しました。

2017/3/10	2017/3/17	変化率
0.863	0.849	-1.62%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

